



JARL

宮城県支部報

第23号

社団法人 日本アマチュア無線連盟
宮城県支部

1997年8月15日発行

発行人 後藤栄一郎 JA7EHO

編集人 佐藤 雄孝 JA7UQB

JARL 1926-1996



宮城県支部大会のお知らせ

平成9年度JARL宮城県支部大会を下記のとおり開催します。

支部活動報告を始め、オークションやジャンク市など、盛り沢山のイベントを用意して皆様をお待ちしています。なお、近くには松島海岸とは違って男性美あふれる景色を堪能できる奥松島嵯峨溪があります。

■日時：1997年9月14日(日)

■場所：鳴瀬町小野字新欠36 鳴瀬中央公民館(仙石線・陸前小野駅から徒歩約30分)

■電話：0225-87-2069

■日程：9月14日(日)

- 9:20 受付およびジャンク市開始
- 10:00 宮城県支部大会
- 12:00 写真撮影・昼食(先着150名)
- 13:00 オークションなど

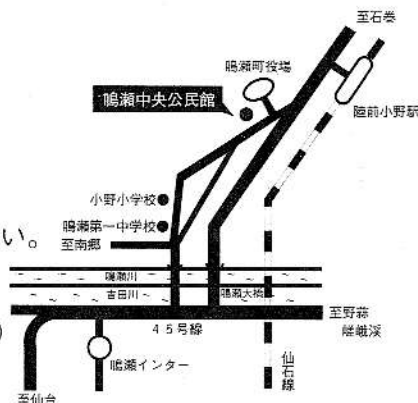
■ジャンク市の申し込み/022-218-0921アンテナへ

電話またはFAXでお申し込みください。

9月10日(日)締切

■観光・宿泊案内について/

- 奥松島観光案内所...0225-88-2611 (民宿一人6,000円~)
- 嵯峨溪観光船案内所...0225-88-3997 (一人1,500円)



◆無線局を開局し、交信した事の無い方や、3アマに合格しCWでQSOしたいが交信法が分からないかたに、「初歩の交信の仕方」を支部大会会場で差し上げます。

ご挨拶

JARL宮城県支部会員の皆様には、ご健勝のこととお慶び申し上げます。

当鳴瀬町アマチュア無線クラブは、平成7年2月に結成した新米のクラブです。また、会員は多いのですが、小学生から入会しておりまして年代は、さまざまです。特に職業は、漁業者で電気関係を操作するのが苦手な会員の無線クラブです。そうした中で、鳴瀬町でのJARL宮城県支部大会を開催出来ます事を、大変嬉しく思いますとともに、一寸不安な面もあり、ご無礼の際はご容赦願います。

JARL宮城県鳴瀬町大会は、9月14日(日)当鳴瀬町中央公民館で開催されますが、鳴瀬町には、風光明媚な宮古島(奥松島)があり、その中でも奥松島縄文村歴史資料館には、その当時の遺物が、六千年の歴史が、陳列されています。また、野蒜海岸は県内でも大きな海岸で知られ、年間を通して訪れる観光客も多く、賑わっている所です。そして、野蒜築港跡は、今でもひっそりと、その面影を残しています。

なお、それらを視察見学したい方、お泊まりになりたい方は、民宿や、簡易保養センターもありますので、ご利用ください。

どうか宮城県支部大会の盛会裡と、一人でも多くご参加されますよう、ご協力とご支援を賜わりたくお願い申し上げます。

鳴瀬町アマチュア無線クラブ
会長 渡辺 照悟
大会実行委員会一同

ご挨拶

JARL宮城県支部長 JA7EHO 後藤 栄一郎

宮城県支部会員の皆様におかれましては、日夜FBなハムライフを楽しまれていることと存じます。日頃より支部事業にご理解とご協力を頂戴いたしまして厚く感謝申し上げます。さて、今年度も支部報発行の運びとなりました。紙面にて失礼と思いますが、ご挨拶をさせていただきます。

さて、アマチュア無線局をとりまく環境として、携帯電話・簡易型携帯電話・インターネット等の普及により通信方法がめざましく変わってきております。これらの通信とアマチュア無線とは、本来違うものであると考えておりますが、時代の流れからか、残念ながら、講習会受講者の減少、国家試験受験者の減少、JARL会員の減少と厳しい状況にあります。JARL NEWS他によりご承知のことと存じますが、ゲストオペレーター制度の施行、旧コールサインの復活等JARLとして会員減少の歯止めを努力してまいりましたがその成果があまり現われていない現状であります。宮城県支部も会員の皆様のご協力により、アマチュア無線を末永く楽しんでいただくためさまざまな行事を催して参りました。今年度の支部大会は、鳴瀬町アマチュア無線クラブのご協力により鳴瀬町中央公民館を主会場に、電波を越えてハム仲間の親睦を深めるいろいろなイベントを企画しております。鳴瀬町クラブメンバーが会員の皆様に楽しんでいただけるよう準備しておりますので、一人でも多くの会員の皆様にご参加いただきますようお願いいたします。また、今回発行します支部報は従来の紙面形態ならびに内容を若干変更し、シャックの隅において役に立つような内容にしてみました。初めての試みのため、皆様からご意見を頂戴できれば幸いです。これからの支部行事予定であります、施設見学会や技術講習会等も会員皆様のご意見やご希望を頂戴しながら開催して参りたいと思っておりますので多くの会員皆様の参加をお待ちいたしております。

最後になりましたが、JARLと宮城県支部とのパイプ役として、また宮城県支部の発展のために今期も頑張ってお参りしますので、会員の皆様のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。宮城県支部会員の皆様のご発展とご活躍を心より祈念いたします。

ご挨拶

JARL東北地方本部長 JA7AIW 山之内 俊彦

諸兄の皆様は毎日FBなDX、ローカルラグチューに益々ハムライフをお楽しみの事と思えます。

いまアマチュア無線は変革期にきたような気がしておりますが、皆さんはどのように感じておられるでしょうか。コンピュータの爆発的普及（日本では毎年750万台売れる）、携帯電話・PHS電話の普及、子供から大人までやっているファミコン（ゲーム）、インターネットの普及、衛生放送による数百チャンネルの放送とマルチメディアの進歩普及はものすごいものがあります。我々アマチュア無線を趣味にして居るものにとっては、アマチュア無線も時代とともに変革し、また進歩はしているはずなのですが、いまのマルチメディアの進歩と較べて遅々として進んでいないような気がしてなりません。いま、連盟に於いても、変革の時代と考え、アマチュア無線の在り方、マルチメディアの中の一部としてハード面、ソフト面を洗い直してアマチュア無線の普及に全力をかたむけて行く所存であります。アマチュア無線は長い歴史と伝統があり、諸先輩の築き上げた技術の上に今日があります。その伝統を守りながら新しい技術（ソフト、ハード）を導入していくためには、ある程度の時間が必要に思えます。連盟としては本年4月より、旧コールサインの復活、ゲストオペレーション、モース電信認定制度、周波数の拡充（防衛）、会員へのサービス向上等を推進するよう頑張っております。また一方、一昨年神戸の大震災のおりアマチュア無線家が大活躍しましたが、今後大規模災害に於いてアマチュア無線における連絡網は非常に大事だと思います。そのためにも災害対策要綱、マニュアル、訓練について重要課題として連盟に於いて取り組んでいく所存でございますので、皆さんのご協力よろしくお願い致します。それから今年のARDF東北地方大会の件ですが、開催地の難しさあり、また費用の点で関東地方と一緒に開催することになりました。開催日は9月21日（日）、場所は群馬県内を予定しております。来年は東北地方の開催を予定しておりますのでよろしくお願い致します。

本年の宮城県支部大会は日本三景の一つ奥松島で開催されるとのことですが盛会をお祈り申し上げますとともに宮城県支部の皆様のご活躍をお祈り申し上げご挨拶と致します。

ご挨拶

JARL東北地方監査長 JA7AJH 尾形 和俊

銀河が夜空に美しい季節になってまいりました。サンスポット・サイクル23のスタートに向けアンテナ、無線設備を整備されてやがておとずれるコンディションに備えて着々と準備されている会員の方も大勢いらっしゃると思います。サイクル22の当時から見れば今のアンテナや無線機類の性能が比較にならないほど良くなっております。昔のHF3・5MHz帯などは田舎バンドと云われ広大な敷地の持ち主だけが出られるバンドとして羨ましがられたバンドでしたが、現在はモービル運用の可能性などアンテナや無線機が進歩しますのでコンディションの回復が多いに期待されます。

空中線電力が大幅に強化された今季はパワーの勝負になりそうな気がします。パワーを増強する前にアンテナの整備に努力して欲しいと思います。皆さんご存じの動物の“カバ”は大変大きな口をもっていますが耳はどこにあるかわからないほど小さいのです。反対に“兎”の口元は小さく愛らしいのですが耳は大変大きく身の危険をいち早くキャッチするために常に遠くの情報に耳を傾けています。ハムの世界でも“耳”が大変重要です。免許されているからと言って常にパワーを全開に絞りに出して運用しますとお互い混信が多くなりバンド中がますます狭くなるばかりでなく、インターフェアの発生原因にもなりかねません。私が開局した当時のOMは無線機よりもアンテナにお金を賭けることよく言っておられました。パワーの力で遠くの相手に良く届いても自分の“耳”が悪ければなんにもなりません。特にハイバンドになるほどアンテナの性能の善し悪しが非常に影響します。良いアンテナを建てて他人に聞こえないかすかな弱い信号を自分だけが聴くことが出来た時の喜びはまた格別でハイパワーにも勝ることができると思います。とくにローカルラグチューなどでは必要最小の出力で運用するよう常に心掛けたいものです。最近の無線機などは私たちに手出しが出来ないほど複雑になってますが、すこしでも良いアンテナを建てて常に耳掃除をし（アンテナ整備）、他の局に差をつけてハムライフを楽しんでいただきたいと思います。

最後に宮城支部大会のご成功と会員皆様方のご活躍を祈念致します。

平成8年度 宮城県支部決算報告

収入	前年繰越	204,659
	支部費	1,381,000
	賞典収入	34,500
	雑収入	0
	受取り利息	756
	合計	1,620,915

支出	支部大会費	380,000
	会議費	177,424
	催物費	101,902
	渉外費	1,000
	通信費	14,260
	交通費	10,000
	消耗品費	10,500
	支部報発行	399,934
	事務印刷費	29,500
	コンテスト費	65,890
	賞典費	199,123
	非常通信費	0
	雑費	1,456
	合計	1,390,989
	次年度繰越	229,926

平成9年度 宮城県支部予算

収入	支部費	1,305,000
	賞典収入	3,000
	雑収入	1,000
	合計	1,309,000

支出	支部大会費	380,000
	会議費	240,000
	催物費	100,000
	渉外費	20,000
	通信費	20,000
	交通費	20,000
	消耗品費	10,000
	支部報発行	400,000
	事務印刷費	30,000
	コンテスト費	54,000
	賞典費	30,000
	非常通信費	2,000
	雑費	3,000
	計	1,309,000

支部費の算出方法

会員数 3,157名×会員一人当たり金額160円+均等割金額800,000円÷1,305,000

(平成8年9月7日現在の会員数)

1月に予算案提出のため、収入の部には繰越金は計上されていません。

平成8年度 宮城県支部事業報告

電波の日記念公開運用	H8.6/ 1~2	
宮城県通信訓練コンテスト	6/ 8~9	
第1回登録クラブ代表者会議	6/23	
支部報発行	7/30	3200部
支部大会並びにハムの集い	8/31~9/1	気仙沼市
ARDF東北大会	9/ 8	古川市化女沼
技術講習会	11/10	見学会(仙台放送)
オール宮城コンテスト	H9.1/14~15	
第2回登録クラブ代表者会議	2/ 9	
技術講習会	3/16	CW講習会 測定

平成9年度 宮城県支部事業

電波の日記念公開運用	H9.5/ 31~6/1	
宮城県通信訓練コンテスト	6/ 7~8	
第1回登録クラブ代表者会議	6/15	
支部報発行	8月上旬	
支部大会並びにハムの集い	9/14	鳴瀬町
技術講習会	11/ 9	
オール宮城コンテスト	H10.1/14~15	
第2回登録クラブ代表者会議	2/ 8	
技術講習会	3/15	

JARL 宮城県支部役員

担当	コールサイン	氏名	住所	自宅電話番号
支部長	JA7EHO	後藤 栄一郎		
庶務	JA7AAB	小川 七三		
庶務	JR7HFP	小松 照雄		
会計	JA7WY	三浦 博行		
広報	JA7UQB	佐藤 雄孝		
アワード	JH7QLR	若生 公郎		
渉外	JH7AJB	板倉 新二		
コンテスト	JA7ODY	佐々木 秀夫		

JARL宮城県支部登録クラブ一覧表

	登録No.	クラブ名	クラブコール	代表者	コール
地域クラブ	06-1-1	石巻アマチュア無線クラブ	JA7YBI	志摩 茂郎	JA7DSO
	06-1-2	気仙沼アマチュア無線クラブ	JA7ZRY	小松 照雄	JR7HFP
	06-1-3	JARL古川クラブ	JA7YZO	千葉 和郎	JA7MEE
	06-1-4	仙台アマチュア無線クラブ	JA7YDM	大友 豊	JA7EWO
	06-1-5	JARL塩釜クラブ	JA7ZHU	小松 峻一	JH7UND
	06-1-6	JARLくりこまクラブ	JA7ZVS	小野寺 美夫	JF7URV
	06-1-7	名取アマチュア無線クラブ	JA7YTM	浅野 壽夫	JE7EXF
	06-1-8	蔵王アマチュア無線クラブ	JA7ZXT	佐竹 孝一	JF7QVN
	06-1-9	JARL登米地域アマチュア無線クラブ	JA7ZYK	千葉 新太郎	JA7WAG
	06-1-10	岩沼アマチュア無線クラブ	JA7YOR	斎 新太郎	JA7IJ
	06-1-11	亘理アマチュア無線クラブ	JR7ZJW	山本 健幸	JA7NFZ
	06-1-12	奥州アマチュア無線クラブ	JH7YAW	音原 幸男	JH7LBE
	06-1-13	白石アマチュア無線クラブ	JA7YWE	若木 義徳	JH7MQC
	06-1-14	JARL泉クラブ	JA7ZKG	服部 澄男	JF7BJZ
	06-1-15	加美船形HAMクラブ	JA7YPV	中島 啓啓	JR7CLZ
	06-1-16	鳴瀬アマチュア無線クラブ	JE7YDR	渡辺 照悟	JM7COX
学校クラブ	06-2-1	東北大学アマチュア無線クラブ	JA7YAA	吉松 俊英	JJ1CVH
	06-2-3	仙台第一高等学校アマチュア無線クラブ	JA7YDX	瀬野尾 幸太郎	JM7FQF
	06-2-4	東北工大アマチュア無線クラブ	JA7YFB	古田 伸	JL7IQM
	06-2-6	仙台電波高専アマチュア無線クラブ	JA7Y CQ	脇山 俊郎	JF0MTF
	06-2-7	仙台第二高等学校アマチュア無線クラブ	JA7YIL	佐藤 昌孝	JR7ANN
	06-2-11	仙台第三高等学校アマチュア無線クラブ	JA7YOW	鈴木 祥広	JL7QXL
	06-2-12	宮城県工業高等学校アマチュア無線クラブ	JA7YDU	萩 原博政	J17TGN
	06-2-13	宮城県古川高等学校アマチュア無線クラブ	JA7YGM	遠藤 壮茂	JJ7CGT
	06-3-4	仙台市職員アマチュア無線クラブ	JH7YGR	速野 和夫	JA7FMZ
	06-3-5	七十七銀行アマチュア無線クラブ	JR7YTD	庄 子重雄	JH7BRN
	06-3-6	エフエム仙台アマチュア無線クラブ	JR7YRT	葛谷 信弘	JA7PK
職場クラブ	06-3-7	宮城県対がん協会無線愛好会	JR7YFD	西山 精一	JF7KET
	06-3-10	東北電力本店アマチュア無線クラブ	JR7ZMP	平野 仁司	JH0AQC
	06-3-11	宮城県警察職員アマチュア無線クラブ	JR7ZQJ	伊藤 澄男	J17GXP
	06-4-1	NJDXC		神尾 栄	JA7AD
	06-4-2	宮城アマチュア無線クラブ	JH7YRL	小元 久仁夫	JA7AFP
	06-4-5	ぬどいもクラブ	JA7YYV	伏見 守可	JA7JED
	06-4-7	ブルースカイ仙台HAMクラブ	JA7ZVJ	二瓶 照満	JH7WYB
	06-4-8	宮城メディカルHAMクラブ	JH7YFB	水戸 洋一	JA7TKC
	06-4-9	宮城県アワードハンターズクラブ	JH7ZFP	加藤 忠則	JR7HJN
	06-4-11	ジャパンファミリHAMクラブ	JH7ZDK	辺見 義一	JE7KEM
特殊クラブ	06-4-12	HAMクラブ界限無	JA7YRT	金津 智洋	JA7LQR
	06-4-13	ユネスコRADIOクラブ		小野寺 憲和	JA7NAM
	06-4-14	大衡村アマチュア無線クラブ	JH7YZ	新堀 吉次	JE7RDQ
	06-4-15	みちのく路アマチュア無線クラブ	JR7YGO	遠山 章	JR7NEE
	06-4-16	仙台パケットアマチュア無線クラブ		浅野 昭男	JA7Y OJ
	06-4-17	大郷アマチュア無線クラブ	JH7ZNW	相沢 伸一	JA7ROD
	06-4-18	宮城アウトドアHAMクラブ	JR7YWC	泉 元次	JG7QYN
	06-4-21	ワッチ小僧クラブ		久保 辰哉	JF7VVL
	06-4-22	さくらレピーターアマチュア無線クラブ	JE7YJS	宮脇 国夫	JH7LYG

平成9年度JARL登録クラブ行事予定

[JARL古川クラブ] (JA7YZO)
 H9年1月2~3日 JARLニューイヤーパーティー・古川クラブ内コンテスト
 2月2日 第37回古川クラブ定期総会
 6月8日 登米モービルFOXハンティング参加
 6月12日 古川市総合防災訓練参加
 6月22日 ボーリング大会・グラウンドミーティング
 9月14日 JARL支部大会参加
 10月 FOXハンティング・芋煮会
 11月 技術練習会

[JARL白石無線クラブ] (JA7YZO)
 H9年4月20日 花見
 6月8日 FOXハンティング
 8月2~3日 フィールドコンテスト参加
 8月22~23日 HAMフェア見学会
 10月 芋煮会
 11月 忘年会

[JARL塩釜クラブ]
 H9年4月13日 総会・花見
 5月25日 春のフィールドミーティング
 6月 見学会
 7月 JCCサービス
 クラブ代表者会議
 8月2~3日 フィールドデイコンテスト(君が丘公園)
 9月 反省会
 10月26日 秋のフィールドミーティング
 (手樽海浜公園)
 11月 研修会
 29日 忘年会
 クラブ代表者会議
 3月 総会準備拡大役員会

アマチュアコード	
アマチュアは	良き社会人であること
アマチュアは	健全であること
アマチュアは	親切であること
アマチュアは	進歩的であること
アマチュアは	国際的であること

連 絡 者	コ ー ル	住 所	自宅電話番号
佐藤 仁志	JA7QWF		
及川 菊男	JF7IVE		
高橋 盛征	JA7VBA		
鈴木 信男	JJ7QCV		
小松 暁一	JH7UND		
佐藤 達也	JH7AXH		
佐藤 文宣	JA7HUB		
佐竹 孝一	JF7QVN		
板倉 新二	JH7AJB		
古積 和彦	JH7NNW		
山本 健幸	JA7NFZ		
鈴木 政俊	JA7LNE		
佐藤 光男	JH7OGT		
嶺岸 稔	JF7BJZ		
中島 啓	JR7CLZ		
渡辺 照悟	JM7COX		
鈴木 洋介	7MIJAS		
酒本 哲也	JJ7PQM		
吉田 伸	JL7IQM		
脇山 俊一	JG7RWV		
菊池 修	JL7NRW		
鈴木 祥広	JL7QXL		
伊藤 均	JJ7EPP		
遠藤 壮茂	JJ7CGT		
峯岸 三省	JH7BBX		
中野 喜剛	JH7BJD		
葛谷 信弘	JA7PK		
西山 精一	JF7KET		
小山 利彦	JK7DMM		
伊藤 澄男	JJ7GXP		
菅井 暉夫	JA7MN		
中澤 哲朗	JE7MUD		
伏見 守可	JA7JED		
二瓶 照満	JH7WYB		
大山 健二	JA7MIJ		
加藤 忠則	JR7HJN		
菅野 幸男	JE7JRG		
金津 智洋	JA7LQR		
小野寺 和志	JA7NAM		
蒲田 忠	JL7CXG		
大和田 靖	JR7TYX		
田村 隆男	JR7CAN		
相沢 伸一	JA7ROD		
泉 元次	JG7QYN		
伊藤 雅俊	JL7LUI		
宮脇 国夫	JH7LYG		

レピーター局一覧 (宮城県)

石巻市高木字上品山	439.42	JR7WA	磯田 一
石巻市字南谷地	439.52	JR7VD	金津 範男
宮城郡七ヶ浜町	439.60	JR7YCB	山之内 俊彦
仙台市青葉区台原	439.62	JR7WJ	湯浅 涼
白石市大鷹沢三沢	439.66	JR7VX	関谷 圭一
仙台市若林区南小泉	439.68	JR7WK	畠山 孝行
仙台市若林区かすみ町	439.72	JR7WL	阿部 弘一
遠田郡涌谷町	439.76	JP7YCN	鈴木 政俊
仙台市若林区卸町	439.82	JR7WU	佐々木 努
柴田郡大河原町	439.88	JP7YCW	関谷 圭一
桃生郡矢本町	439.92	JR7VS	加藤 和敏
気仙沼市大島	439.94	JP7YEF	熊谷 久男
石巻市高木字上品山	1291.42	JR7WA	磯田 一
白石市大鷹沢三沢	1292.06	JR7VX	関谷 圭一
仙台市太白区茂ヶ崎	1292.28	JP7YDZ	磯田 一
仙台市若林区卸町	1292.30	JP7YCV	阿部 弘一

免許の取得から開局まで!

ANTENA



〒981-31仙台市泉区松森字前沼24-1
TEL.022-218-0921
定休日/毎週水曜日



祝 '97 宮城県支部大会

第18回オール宮城コンテスト

82

● 県内局 ●

[電信電話マルチ]

*JH7CJM	49368
*JE7CWH/7	24648
*JF7UNR	21114
JQ1UKK/7	13440
JH7VIK	8784
JL20GZ/7	5460
JA7BAT	5311
JA7ACV	2888
JA7LCL	2050
JM7DOF	1740
JH7OWZ	1534
JN7DMD	1428
JK7WIG	1302
JA7SB	816
JJ7THZ	680
JA7MYX	660
JA7HWS	646
JN7BZW	561
JM7NCK	540
JM7PGR	299
(07:40)	
JH7TYF	299
(09:26)	
JE7UST	299
(11:42)	
JL7AKP	280
JN7IKW	70

[電信電話1.9MHz]

*JE7SEQ/7	9328
JA7UBD	874
JA7UQB	600

[電信電話3.5MHz]

*JA7KJR/7	12032
JK7LRZ	11730
JE7ENK/7	10152
JA7AEM/7	6720
JH7NNW	6270
JH7DDD	2772

[電信電話7MHz]

*JA7FTR	38409
JK7UST	22207
JK7JSQ	17340
JA7DNO	7527
JG7USL	6768
JG7CRR	5304
JJ7KIL	4788
JJ7JDU	4560
JH7VLH	1

[電信電話21MHz]

*JG7LBN	20
---------	----

[電信電話28MHz]

*JA7AOD	30
JM7BFI	14
JM7EYI	1

[電信電話50MHz]

*JM7TSX/7	2046
JJ7LKP/7	1800
JH7LVH	943
JH7WLO/7	924
JM7GAR	312
JA7KHQ/7	140
JH7TWH	112
(07:35)	
JL7BIS	112
(11:47)	
JE7AUP/7	2

[電信電話144MHz]

*JA7JKW/7	6880
*JL7NWB/7	5845
*JG7HQX	5792
JM7MJO/7	4205
JA7JQZ	3810
JJ7LKO/7	3161

JN7COD/7 1920

JL7NFV/7	1326
JK7ESW	1232
JM7TWS	945
JE7RMA	595
JM7FLM	510
JJ7KWB	495
JM7UJV	476
JN7JJJ	364
JN7IRH	286
JA7FVR	192
JA7AGV	63
JR7AWU	25

[電信電話430MHz]

*JL7IXB/7	4464
*JL7GRA/7	3875
*JM7JFV	3105
JL7IUN/7	2943
JK7OXJ/7	1500
JL7UVK	416
JK7WQV	336
JL7JER	170
JN7BYM	72
JK7OYY	56

[電信電話1200MHz]

*JR7DEY	2268
JL7VVJ	612
JFOBPT/7	72
JN7GGG/7	3

[電信電話2400MHz]

*JA7HKY	48
---------	----

[電信電話社団局]

*JR7ZNH	99680
JA7YFB	40439
JA7YCQ	14842

● 県外局 ●

[電信電話マルチ]

*JA8JCR	1782
*JA4CSH	1768
*JE3DYU	1566

[電信1.9MHz]

*JA9XBW	144
(00:00)	
*JE2HVC	144
(00:01)	
*JA1XEM	144
(00:12)	

[電信電話3.5MHz]

*JH9FIO	630
*JM2OOI	372
*JA2TLN	312

[電信電話7MHz]

*JA6UBK	846
*JR4QZT	518
*JA4PDS	456

[電信電話14MHz]

*JA7GUT	32
---------	----

[電信電話28MHz]

*JR7RJZ	24
---------	----

[チェックログ]

JA7ODY	
[失 格]	
書類不備	
JA7YDX	

宮城通信訓練コンテスト

開催日: 97年6月7日~8日

[21MHz帯シングルバンド]	JN7BZW	総得点	126	JK7WQV	総得点	192	JJ7QIN	総得点	168		
*JG7LBN	総得点	3	JN7IRH	〃	108	JL7JER	〃	85	JN7FLS/7	〃	144
[50MHz帯シングルバンド]	JA7AOD	〃	27	JA7AOD	〃	27	JA7CZP	〃	48		
*JL7UVK	総得点	264	[430MHz帯シングルバンド]	*JR7DEY	総得点	1110	[ハンディー機]				
[144MHz帯シングルバンド]	JL7IXB/7	総得点	2646	JE7QPO/7	〃	648	*JE7CWH	総得点	2376		
*JA7JKW/7	総得点	6231	JM7SKE/7	〃	864	[マルチバンド]	JL7IBW/7	〃	135		
JM7MJO/7	〃	2415	JM7JFV/7	〃	344	*JL7USK	総得点	2037	[チェックログ]		
JJ7XHG/7	総得点	1836	JM7DMN	〃	336	JL20GZ/7	〃	240	JA7ODY		

今回のオール宮城コンテストでは1.9MHzバンドの追加、時間の延長等規約の変更がありましたが、HF帯のコンディションがBFのためか参加いただいた総局数は、昨年とほぼ同数でした。提出されたログ・サマリーシートも昨年と比べ記載洩れ、記載誤りが前回より少なくスムーズに審査することができました。また、県外局からは、宮城県内局の参加増の要望が多くありました。

宮城通信コンテストでは、相変わらず参加局が少ない結果に終わりました。提出されたログをチェックした結果220局の参加が確認されましたが、ログ提出局は、わずかに24局に終わりました。次回は、阪神淡路大震災の教訓を生かし、パケット部門の新設も考えております。よい案がありましたら、JA7ODY宛てご連絡いただければ幸いです。次回は、多くの局が参加いただきますようお願い致します。

JARL東北関係役員

担当	コールサイン	氏名	住所	自宅電話番号
本部長	JA7AIW	山之内 俊彦		
監査長	JA7AJH	尾形 和俊		
評議員	JA7DZ	小山 俊一		
会計監査	JA7CC	高橋 靖英		

JARL運用委員会

担当	コールサイン	氏名	住所	自宅電話番号
委員長	JH7QLR	若生 公郎		
委員	JA7IO	菅野 直		
	JA7AJH	尾形 和俊		
	JA7FFN	金沢 伸一		
	JA7JXP	歌川 栄一		
	JA7UQB	佐藤 雄孝		
	JR7EAR	酒井 充		
	JF7CPX	保立 富士雄		
	JG7PSJ	川野部 裕之		
	JJ7CPW	今野 智恵子		
	JJ7DIV	日坂 恒琢		
	JJ7AHP	田中 知明		
	JJ7QIN	小野 清勝		

JARL宮城県支部コンテスト委員会

担当	コールサイン	氏名	住所	自宅電話番号
委員長	JA7ODY	佐々木 秀夫		
委員	JA7AJH	尾形 和俊		
	JA7CZP	菅原 一比古		
	JA7EHO	後藤 栄一郎		
	JA7HOQ	小林 泰晴		
	JA7UQB	佐藤 雄孝		
	JH7QLR	若生 公郎		
	JL7LXB	小林 卓		
	JN7GDS	鈴木 光洋		

JARL宮城県監査指導委員会

担当	コールサイン	氏名	住所	電話番号
委員長	JH7NSR	高杉 直樹		
委員	JA7DZK	伊藤 正昭		
	JA7EGT	大森 隆志		
	JA7EHT	佐藤 博明		
	JA7FRR	伊藤 陽吉		
	JA7JED	伏見 守可		
	JA7JZS	柴山 正登		
	JA7VBK	鈴木 昇		
	JF7WIJ	大久保 得太郎		
	JG7TXX	千田 秀悦		
	JR7CMQ	鈴木 達也		
	JH7BRN	庄子 重雄		
	JH7CXJ	大場 静男		
	JJ7GXP	伊藤 澄雄		
	JJ7ILU	遠藤 寿雄		
	JJ7THZ	鈴木 三彦		

アワード入門講座

YL10局と交信しアワードをもらおう！

JARLのアワードをもらって JARLニュースにコールサインを載せよう！

1 アワードは取得したQSLカードで、そのアワードルール（条件）が満たされ、申請することで得られます。毎月、JARLニュース・CQ誌・モービルハムなどに紹介されおり、JARL、クラブ、個人や外国でも発行され、簡単にできるものや難しいものがあり、初心者からベテランまで楽しむことができる賞状・認定書・証明書ではないでしょうか。

1. ある局数を交信すれば良いものとしては、ニューイヤーパーティー、ケンウットQSOパーティー（QSLカードが無くても申請可能）や50, 144, 430MHz-100賞などはいずれかのバンドで100局のQSLカードを得れば申請できます。また、YL10局賞はYL（XYL）10局QSLカード（JLRSメンバー1局含）を得れば申請できます。VU1000はV・UHF（シングルバンドでも可）で1000局のQSLカードが必要で、50MHzをやっている局に多いようですが一寸根気が入ります。
2. エリア、県、市、郡、カントリー（国）を対象にしたもの。AJAは、日本の10エリアから各1枚QSLが、WAJAは、47都道府県から各1枚QSLが、JCC・JCG100は、異なる100市、または100郡のQSL（市と郡を併せては不可）が必要です。WACは世界の6大陸（アジア、アフリカ、ヨーロッパ、オセアニア、北米、南米）から各1枚QSLが必要で、また、1Day AJAや1Day東北などは1日（24時間内）で10エリアや東北6県と各1局とQSOするのが条件です。
3. コールサインを使うものは、サフィックスのラストレターやプリフィックスのトップレターでJAPANなどと綴るもの、数字やプリフィックスを集めるアワードなど様々です。もちろん周波数やモードは混じっても良いです。最近では多くの日本人が外国から運用しており容易にQSOできるようになりました。特に、18MHzは比較的運用者が少ないようでDXからもコールされ、カードも直ぐに得られます。JARLのアワードを取得するとJARLニュースに自局のコールサインも掲載され、また、外国からの申請も多いようです。

2 申請の方法は、申請用紙とQSLカードリストが必要です。

1. JARL販売のアワード申請用紙（JARL発行のアワードルールなども掲載）に記入例を参考に必要事項を記入する。
2. QSLカードリストに取得したQSLカードから交信局、日時、モードその他を記入し、JARL会員2名の署名が必要です。
3. 申請料は郵便局で定額小為替（手数料は1枚につき10円）を購入するのが便利です。
4. アワード申請用紙やQSLカードリストはコピーでも可能ですが、アワードによっては特殊な申請用紙が必要な場合がありますので、返信用封筒に自局の住所を書き切手を貼って請求して下さい。
5. 上位クラスのJCC・JCGなどの申請の時は、既得のアワードの番号を記入し、新たに得た市・郡などをQSLカードリストに記入し申請します。

3 特記事項とは、周波数やモードを混ぜないで完成すると、144MHzまたは144MHz・FMの特記付けられます。また、5ワット以下のQRPや0.5ワット以下のQRPPなどもあります。

4 アワードだけではありませんが、取得したQSLカードには、必要事項が必ず記入していなければなりません。特に自分が移動してその移動先が/7としか記入されていないカード（QRPも含む）は役に立ちません（JARLに転送して記入してもらいましょう）ので、自局も気を付けて記入しましょう。

5 アワードはパソコンでQSL（QSO）を管理すると非常に便利です。沢山のソフトが市販されておりますが、無料のものも有ります。また、アワード収集に便利なガイドブック（アワード入門、アワードハンターズガイド）などが販売されております。不明な点がありましたら支部までお問い合わせ下さい。

JA7UQB

●アンテナや無線機は安全ですか

あなたの無線機、コンピュータ、アンテナ、タワーは盗難、アンテナ落下による傷害や雷対策は大丈夫ですか？ 雷は15～25mの高さの所に一番落ちやすいそうです。JARLのアンテナ保険に入りましょう。

CQを出して交信に入る方法

無線機のスイッチを入れてQSOを楽しもうとする場合、まずやることはダイヤルをぐるっと回してみ、バンドの様子はどうか、今日はどうな局が聞こえているかな？といったことを確かめることでしょうか。間違ってもこれをやらずにいきなり“CQ”をどなりだすことだけはやめなければなりません。

さて、バンドの様子がわかったらいいよQSOに入るわけですが、もしバンドがすいているようなら、よくワッチして他の人が交信していないことを確認した上で一般呼び出しの“CQ”を出します。

ところで、人が先に交信していないかどうかということですが、これを確認する方法として普通に言われているのは“よくワッチしてみろ”ということですが、でも、よくワッチしてみろといわれても、1分間でいいか5分間やるべきかといったこともあり、実際にはどうしていいか困ることもあります。また、たとえ5分間とか10分間といったように長過ぎると思われるくらいワッチして電波を出したのに、“ここは使用中です”なんていわれることもあります。これは、電波の伝わり方やアンテナの指向性の関係で、交信しているうちの片方の電波しか聞こえないというようなときにおこります。

こんなことを心配していると、どこでも電波を出せないことになってしまいます。そこで具体的なやり方ですが、十分にワッチ（少なくとも30秒～1分以上）してOKなら、まず短くCQを出してみることで、それでも他の交信に妨害を与えるようなら、ここで発見できます。それでもシクレームも呼び出しもなかったら、そこからあらためてちゃんとした呼び出しにはいきます。それから、他の交信に妨害を与えないかどうかをチェックする方法として、主にVHF帯でみかけるものに、十分にワッチした上で短く“チャンネル・チェック”あるいは“この周波数をお使いですか”と発信するものがあります。このやり方にはいろんな意見もあるようですが、実際にやっている様子を見てもなかなか効果的なので、必要に応じて使ってみるといいでしょう。なお、CQを出す回数はその日のバンドの状態によって決める必要がありますが、わりに混んでいるときには短く、またあまり出ている局がないときには長く、というのが常識です。いずれにしても長過ぎるCQはやめるべきで、長く出す場合には何回かに区切って、ときどき呼んでくる局がないかどうかを確認しながらやるのがうまい手です。

バンドが混んでいるときの交信への入り方

この場合にバンドが混んでいるというのは、CQを出すすき間がないくらいにいっぱいだという事です。こういう状態になるバンドというのはそうなのですが、たとえば7MHz帯などはこのようになるバンドの代表的なものです。それから、VHFのようにバンド幅の広いところでは、CQを出すすき間がないほどバンドが混むということはないはずですが、部分的に、みんながよく出てくる周波数のあたりがこのようなこともあります。こういう場合に交信するには、まず人のCQに応えるという方法があります。この場合には、CQを出した局を多くの局が呼び出す場合にはちょっとした競争になります。もう一つは、他の人のQSOが終わるのを待って、終わったどちらかの局（交信していた方の局）を呼び出す方法があります。この場合、他に同じようにこれらの局を呼んでいる局がない場合にはいいのですが、何局かが両方の局を呼んでいる場合にはちょっとした問題がおきます。それは、前に行われていた交信で、どちらがその周波数を続けて使用する権利（権利というところちょっと大げさですが…）があるかということです。どちらがその周波数を続けて使用するかはそのときの状況によって違ってきますが、ふつうはその周波数を続けて使っていた方に権利があり、その局を呼び出して交信に入った方は交信が終わると別の周波数にうつっていきます。その点、交信の終わった局を呼び出すときに、はたしてその局が続けて周波数を使う権利を持っているのか、あるいは別の周波数にうつらねばならないのかは不明です。ですから、周波数をうつらねばならないこともあるということを知っておかねばなりません。なお、本来は周波数を続けて使える立場にない局でも、続けて使っていた局のほうの呼び出しがない場合には、たいてい相手局の了解を得てその周波数の使用の権利を得るのが普通です。

さて、交信をおわった局を呼んでQSOするのはCQを出せない場合だと最初に言いましたが、それ以外にもこの方法をとるメリットがある場合があります。それは、交信を始めたばかりで、まだ十分に慣れていないような場合です。その理由は、CQを出した場合にはどんな局から呼ばれるかわからないという不安がありますが、交信の終わった局ならば電波の強さや交信の様子もわかっていますから安心してQSOに入れるからです。

QSOに出てくるハム用語、使わなくてもいい変な言葉

あなたはハムの交信を実際にきいた時、どう感じましたか。ふつうだと、SSBなどは最初は何をいっているのかわからないというようなことも多いものです。

さて、本来のアマチュア無線らしい交信というのは短波やV・UHF帯のSSBなどで聞かれるものですが、これを聞いているとFBとかYLといったハム用語がいろいろと出てきます。ハムの通信では暗語は使えませんが、略語は使ってかまいません。FBとかYLというのは略語ですから、これは使ってもいいわけです。本来はハムの交信というのは普通語でふつうにしゃべればいいのですが、このハム用語をまぜることによっていかにもハム仲間の交信という感じが出てなかなか楽しいものです。

ではつぎに、2mやヨンサンマルのFMをちょっと聞いてみましょう。ここを聞いてみると(最近では、2mのSSBでもその傾向がありますが)、何だか変なことばや日本語が聞こえてきます。たとえば「…今、コマーシャル中…」、とっています。これは何だと思いませんか。コマーシャル、commercial、辞書を引いてみると形容詞で“商業上の”とか“貿易”というようになっています。これは、実は「…今、仕事…」という意味で使われているのです。本来の意味からいえばおかしい言葉使いですが、このコマーシャルは盛んに使われています。それから、プロの通信に使われている言葉がハムの世界に入りこんでいるものもあります。それは、たとえば“げんちゃく”(現着現場すなわち目的のところにいったということ)や“でんだん”(電断電源スイッチを切ること、すなわち交信を終わって無線機のところをはなれる)といったものです。最後に、変な日本語もあります。たとえば“…よろしくで〜す”“お初になりました”“おかえしになります”などなど。これらは、“よろしくおねがいます”“初めてのQSOですね”“マイクをおかえしします”というのをふざけて言っているのでしょう。

言葉は生き物ですから、だれが聞いてもなるほどというようなものならば新しい言葉を生み出すのもいいでしょう。でも、だれが聞いても変なものは、やはり変なものなのです。ここで覚えておいてほしいのは、変だと思ったらその言葉は使わなくてもいいということです。みんなが使っているから自分も使わなくては…とか、同じようにやらないと仲間に入れてもらえないのではないかと、思うことはなにもありません。あくまでも世の中の常識にてらして、むしろ正しい日本語を使うようにしたいものです。

交 信では何をしゃべったらいいのだろう

これは実際の交信を聞いてみるのが早道ですが、ファーストQSO(初めての交信)のときにはRS(T)リポートのほか、自分の住所(といっても千葉県松戸市とか徳島県三好郡)といったところまで、名前、使っている無線機の紹介といったものを話します。このあとは、交信しているバンドや相手局との距離によって、いろいろと話の花を咲かせます。たとえば、遠く離れた局とやる場合には気候やお天気のこともいい話の種になります。また、近所の局だったらもっと具体的な住んでいるところの紹介や、ローカルの仲間のことなどを話すのもいいでしょう。ファーストQSOの時に忘れてならないのは、QSLカードの交換の約束です。この場合には、JARL経由にするかダイレクトかといった交換の方法も決めます。なお、QSLカードをダイレクトで交換する場合には、時としては詳しい住所をお互いに知らせあうことも必要になります。

さて、これがセカンドQSO(2回目のQSO)からはもっとリラックスして、自分の興味を持っていることや相手局との共通の話題をみつけてラグチューを楽しみます。また、QSOを楽しめるものには日頃からいろんなものに取り組んでおき、話題を豊富にしておくことも大切です。

無 線業務日誌(ログ)はどうつけたらいいか

ログは自分で作ってもいいのですが、普通はJARLから発売されているものを買ってきて使います。JARLのログには、表紙も裏に詳しい書き方が示してあります。ですから、これをみれば書き方はわかります。ログで忘れてはならないのは、交信したときだけでなく、電波を出したときにはたとえ試験電波であろうとCQを出して応答のなかったときでも、必ずログに記入しておくことです。

こ れでやめるといふときの交信のおわり方

朝の登校前の交信を楽しんでいて登校時間が近づいてきた時、あるいは夕方になってお母さんやXYLから夕食のブレイクがかかった時、まだ呼んでくる局があっても交信をおわらなければなりません。こんなとき、呼んでくる局があるのにだまって引っ込んでしまうのはうまい方法ではありません。なぜかということ、あなたが反対の立場になってみればわかりますね。こういう場合にはためらわずに、登校時間がせまったので、あるいは夕食なので『これで閉局します』とアナウンスして引っ込みます。

最初に揃えておきたいSWRメーター

アマチュア局の無線設備としてはとりあえず無線機とアンテナがあればいいのですが、これ以外にあると便利だというものに周辺機器があります。このような周辺機器には、最初からぜひ揃えておきたいものと、あとでゆっくり揃えればいいものがあります。まず、最初から揃えておきたいのはSWRメーターです。

SWRメーターはアンテナとフィーダーのマッチングの状態を調べるための測定器です。では、SWRメーターが必要な理由をお話ししてみましょう。あなたがアンテナを建てる場合、アンテナは建てる場所の影響を大きく受けますから自作、メーカー製を問わず作りっぱなしというわけにはいきません。アンテナは、自作でもメーカー製でも必ずSWRメーターでSWRを測り、必要があれば調整をしなければならないというわけです。このあたり、アンテナは、買ってあればそれでOKという無線機とはちょっと違います。それからもう一つ、SWRメーターはアンテナと無線機の間につないでおくことによって、アンテナに異常があればSWRが悪くなるのでわかりますし、もし無線機に異常があって出力が出なくなればSWRメーターが振れなくなるといったことで、動作状態をチェックできるわけです。そのようなわけで、SWRメーターはアンテナの調整をするときに使うだけでなく、常時役に立つとても便利な測定器です。そのほかに最初から用意しておきたい周辺機器にはフィーダーと無線機の間に入れるBCI・TVI防止用のフィルター(LPFやBPF)、それから無線機の調整のときに使うダミーロードといったものがあります。BCI・TVI防止用のフィルターはBCIやTVIの有無にかかわらず最初から無線機とフィーダーの間に入れておくことと安心です。

ダミーロードは、できれば終端型の高周波電力計にしておけば利用価値がぐんとあがります。なお、SWRメーターが通過型電力計になっている場合には、これとダミーロードがあれば無線機の出力電力を測ることができます。その他そのうちに揃えたい周辺機器としては、無線機とマイクの間に入れるマイクコンプレッサーやスピーチプロセッサ、電信をやる人にはエレキ、アンテナカップラーやアンテナチューナー、モニター・スコープといったものがあります。

ぜひ揃えておきたい工具や測定器のいろいろ

昔は無線機は自作しなければ電波が出ませんでしたから、無線機を作るための工具や測定器はハムにとって不可欠のものでした。今では無線機はメーカー製のものがありますし、アンテナの建設や調整などもやってくれるところがあり、その気になれば工具や測定器はまったくなくてもアマチュア無線は楽しめます。しかし、アマチュア無線通信上といわれないためにも、アマチュア無線技上であるあなたはフィーダーに同軸コネクターを取り付けるくらいのことはできるようになっていたいものです。

では、工具や測定器はどれくらいのものを用意すればいいのでしょうか。まず工具のほうですが、無線機や付加装置などの自作はやらないという人でも、ハンダごてとニッパー、ラジオペンチ、各種のドライバーくらいは持っていたいものです。ハンダごてではちょっとした小物にハンダづけするときは3.0Wのものが適当ですが、フィーダーに同軸コネクターを取り付けるようなときには6.0Wのものが必要です。結局、ハンダごては3.0Wと6.0Wの2本を持てばいいということになります。ニッパーは導線を切る道具、ラジオペンチはいろいろなものをはさむ道具で、切ったりはさんだりするにはこの二つが必要です。ドライバーはプラスとマイナスがありますが、最近ではプラスがほとんどです。プラスの大中小を用意しておくといいでしょう。つぎに、測定器のことを考えてみましょう。測定器にはいろいろなものがありますが、電気を扱うのならどうしても必要なのがテスターです。このテスターは、木工をやるときの物指し(スケール)と同じようなものです。テスターにもいろいろなものがありますが、最初から高級なものを買う必要はありません。でもあんまりおもちゃのようなものでも困りますから、4~5,000円位のを求めておくといいでしょう。その他、前ページで周辺機器として紹介したSWRメーターや高周波電力計もぜひほしい測定器です。SWRメーターや高周波電力計は、使用できる周波数が決まっています。ですから、あなたの使用する周波数に合わせて買わねばなりません。

その他にあると便利な測定器としては周波数カウンターといったものがあります。周波数カウンターは短波帯なら50MHzくらいまで、またV・UHF帯までやるのなら500MHzくらいまで測れるものがほしいですね。

※参考文献：CQジュニア

コンテストに挑戦してみよう

お正月の2日、3日、日本の空は“おめでとう”を交すハムの電波で賑わいます。これが、JARL主催のQSOパーティーです。このパーティーは新年の挨拶を交すことを目的としたもので、コンテストとはちょっと違って、点数を競い合うものではありません。

宮城県支部では、毎年1月14・15日に宮城県内外のアマチュア局との友好を高めるため、オール宮城コンテストを開催しています。6月第2土・日曜日には1978年6月12日に発生した宮城沖地震の教訓を生かし、また、阪神淡路大震災の教訓を生かすため電文の送受信訓練と相互親睦を目的とした宮城通信訓練コンテストを開催しています。

コンテストは、ルールに従って一定時間内に何局と交信できるかを競い合うものです。そして、多くの得点を得るには、ふつうは多くの局と交信しなければなりません。コンテストはやはり得点を競い合うものですから、少しでも多くの得点を得るところに面白さがあります。では、多くの得点を得るためにはどうしたらよいのでしょうか。まず、コンテスト規約を良く読むことです。得点は、マルチは何かが等々。ほとんどのコンテストの場合、[得点×マルチ=総得点]ですから交信局数だけ多くても、マルチが少なければ総得点は上がりません。また、無線機やアンテナなどのコンディションを最高にしておきましょう。コンテストだからといって、ほとんど使用していない無線機やアンテナを使用するとアンテナのSWRが高かったり、無線機がトラブリ電波が出なくなったり、この様なことが無いよう、日頃から、点検しておきましょう。また、日頃から参加するバンドのコンディションについても把握しておいた方が良いでしょう。また、コンテストでは素早くコンテストナンバーを交換していく運用のテクニックも必要です。調子が出てくると、1分間で4・5局といったスピードの交信になることもあります。なお、こうなってくるとログを付けるのも大変です。最近では、交信しながらログの記入から重複チェックの作業はパソコンを使用する局も増えているようです。そして最後は、何とんでも根性です。コンテストは短いもので12時間、世界的なものになると48時間といった長時間になりますから、これをやりとげる根性が必要なわけです。コンテストは得点を競い合うわけですが、最初から上位に入るとするのは難しいことですが、前年のコンテスト結果をよく見てみるとエントリーの無い部門や自局の得意とするバンドでのエントリーであれば、ほんの数局とのQSOで入賞することもあります。

最後にコンテストに参加することによって、運用の腕を磨くことができます。また、コンテストのときには少しぐらい電波が弱かろうが混信があろうが何とか交信ができます。コンテストでは、短時間に多くの局と交信できますから、QSLカード集めにも効果があります。最初から上位に入ることは無理でも、自分自身に挑戦してみるのも楽しいものです。皆さんも、コンテストに挑戦してみても如何でしょうか。

de JA7ODY

祝 '97 JARL宮城県支部大会

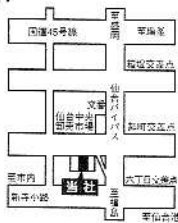
- ◆JARL会費受付代行店
- ◆通信販売(電話一本で宅配)
- ◆QSL無料転送
- ◆4級ハム講習会随時受付
- ◆私設ビューロー(店内にて)

すばらしいハムライフへのお手伝い

FIVE9+

フアイナイン

株式会社 仙台電子センター
仙台市若林区御町5丁目3-6 TEL.022-239-0033



全国陸上無線協会員・日本アマチュア無線機器工業会員

きれいな電波で遠くへ飛ばそう!!

■開局手続代行をしております。これから開局しようと考えている方、お気軽に…。

■QSLカード転送サービス: QSLカードをJARLへ無料転送致します。

販売からメンテナンスまで安心できる店
ハム・ポニーショップ
KYOWA 株式会社 **協和無線**

本店 仙台市若林区南小泉字蒲西29-2
TEL.022-286-4181(代)

営業本部・業務課 TEL.022-286-4801
営業本部・経理課 TEL.022-286-7661

第二営業部 仙台市若林区南小泉字蒲西23-1
TEL.022-286-4844

気仙沼店 気仙沼市田中前2-2-7
TEL.0226-23-1353

石巻店 石巻市中里1-2-6
TEL.0225-95-6682

ソフトアイランド仙台店
名取市増田5-18-42
TEL.022-384-3150